

Formula NIPPON NEWS 2009.06.19
全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
第4戦・富士 ラウンド・プレビュー

激戦のフォーミュラ・ニッポン、再び富士に

若手が活躍するコースだけに伊沢、平手、塚越に期待
超高速コースでの迫力の最高速、パッシングにも注目！

鈴鹿での第2戦、もてぎでの第3戦と、連続で雨に見舞われた今季のフォーミュラ・ニッポン。しかし、結果的には、その雨が白熱したバトルを演出し、非常に見応えのあるレースが展開された。前戦のもてぎでは小暮卓史 (No. 32 NAKAJIMA RACING) が1年半ぶりの優勝を遂げ、タイトル争いに加わった。そして来たる6月27、28日のフォーミュラ・ニッポン第4戦、その舞台は再び富士スピードウェイ (静岡県) となる。

■オーバーテイク・システムが最も有効なコース

富士スピードウェイは、今季の開幕戦が行われている。この時はドライコンディションでレースが行なわれたが、今回はどんなコンディションとなるのか。すでに梅雨入りしていることもあり、ウェットの可能性も十分。そうなるるとまた激しくポジションが入れ代わる目まぐるしい展開になることも考えられる。

一方、ドライとなった場合に注目されるのは、誰がどのタイミングでオーバーテイク・システム (OTS) を使うかという点。このシステムは、他のマシンの後ろについた際、エンジンが通常のリミッターに当たるサーキットで最も有効と言われ、富士はまさにその条件に当てはまる。そして本大会より、決勝日午前の練習走行中に2回のOTSのテスト使用ができるようになった。これで使いどころのシミュレーションやマシン・セッティングへの反映も可能となり、よりOTSが有効に使われだろう。加えて、第3戦より前戦に使用したタイヤ1セット (タイヤ外側に白いマーキングあり) を土曜、日曜の練習走行時に使用できるようになり、セッティングの精度も高まり、予選・決勝の接戦に拍車が掛かりそうだ。忘れてならないのは富士のメインストレートでの最高速だ。F1と比べても遜色がない時速320km近くでの迫力あるパッシング、これは一見の価値ありだ。

■注目はIMPUL vs. NAKAJIMA。松田の復活も鍵に

そんな風に、まずは天候の予測のつかない今回のレースだが、注目される対決はやはり昨年のチーム・チャンピオン・LAWSON TEAM IMPUL と、今季2勝と好調なNAKAJIMA RACINGだ。現在のところ、ランキングトップは、LAWSON TEAM IMPULのブノワ・トレルイエ (No. 2) で、すでに27ポイントを獲得している。これに続いているNAKAJIMA RACINGのロイック・デュバル (No. 31) が15ポイント、同じくNAKAJIMA RACINGの小暮が12ポイント。今の段階で10ポイント以上、つまり優勝1回分以上の差がついているのは、チャンピオンシップを考えれば非常に厳しい状況でもある。だが、第2戦以降のNAKAJIMA RACINGのマシンの仕上がり具合を考えれば、中盤以降、他を圧倒する可能性も拭き切れない。とは言うものの、マシンのコンディションで負けている場合、LAWSON TEAM IMPULも決して黙って引き下がるようなチームではない。第3戦もてぎ以降の1ヶ月のインターバルで、彼らがどんなマシンセットアップを考えて富士に持ち込むのか。その進化の度合いはどうなのか。

そう考えると土曜日最初の練習走行から見逃せないものとなりそうだ。そこで、トレルイエがNAKAJIMA RACING勢との差を広げるのか、あるいはNAKAJIMA RACING勢がトレルイエに詰め寄るのか。その点が今回のレース最大の見所となるだろう。もちろんトレルイエのチームメイト、昨年、一昨年のチャンピオン・松田次生 (No. 1) の復活も待たれる。チームタイトルやトレルイエの援護、というより彼自身もここで勝てば、まだタイトル争いもできる。小暮に続き、松田が復活すれば今季はさらにおもしろくなるだろう。

そして、富士は若手が活躍することでも知られているサーキットだ。先の開幕戦でも平手晃平 (No. 20 ahead TEAM IMPUL) がポールポジション、伊沢拓也 (No. 41 DOCOMO TEAM DANDELION RACING) が決勝2位と、2年目の若手2人が勢いを見せたが、今回はどうなのか。前戦もてぎで終盤までトップを争った塚越広大 (No. 10 HFDP RACING)、同じくもてぎで初表彰台を獲得した石浦宏明 (No. 8 Team LeMans) なども、今回は予選から上位争いに加わってきそうだ。彼らを中心とした1年目、2年目の若手にも注目して見ていただきたい。

Formula NIPPON NEWS 2009.06.19
全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
第4戦・富士 ラウンド・プレビュー

2009 年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第4戦 富士スピードウェイ

■開催概要

- 大会名称： 2009 年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第4戦 富士スピードウェイ
開催日程： 2009 年6月27日(土) 公式予選
2009 年6月28日(日) 決勝レース
開催サーキット： 富士スピードウェイ (静岡県駿東郡) /レーシングコース (4.563 km)
オーガナイザー： 富士スピードウェイ (株) /富士モータースポーツクラブ (FMC)
公 認： 国際自動車連盟 (FIA) /社団法人日本自動車連盟 (JAF)
認 定： (株)日本レースプロモーション (JRP) /日本フォーミュラスリー協会 (NFⅢ) /
ホンダワンメイクレースアソシエーション (H.O.C) 事務局
後 援： 小山町、御殿場市、裾野市、静岡県観光協会、小山町観光協会、御殿場市観光協会、
裾野市観光協会、東京中日スポーツ、K-mix
同日開催： 2009 年全日本フォーミュラ3選手権第7戦 (予選・決勝6/27)・第8戦 (予選6/27・決勝6/28)
ホンダエキサイティングカップワンメイクレース2009～シビックシリーズ～インターシリーズ第4戦
2009 年フォーミュラチャレンジ・ジャパン第7戦 (予選・決勝6/27)・第8戦 (予選6/27・決勝6/28)

■タイムスケジュール

◎お願い：今大会において、一般観客の入場ゲートは西ゲートのみとなります。告知をお願いいたします

6月27日 [土] 公式予選

- 8:40~8:55 Formula Challenge Japan 第7戦 公式予選
9:05~9:20 Formula Challenge Japan 第8戦 公式予選
9:30~10:30 Formula NIPPON フリー走行
10:40~10:55 Formula 3 第7戦 公式予選
11:05~11:20 Formula 3 第8戦 公式予選
11:40~12:20 ピットウォーク
12:50~ Formula Challenge Japan 第7戦 決勝 15Laps
13:45~14:05 Formula NIPPON 第4戦 公式予選 Q1
14:15~14:25 Formula NIPPON 第4戦 公式予選 Q2
14:35~14:45 Formula NIPPON 第4戦 公式予選 Q3
15:05~15:25 CIVIC インター第4戦 公式予選
15:55~ Formula 3 第7戦 決勝 15Laps
16:50~17:25 Kids ピットウォーク

6月28日 [日] 決勝

- 8:15~ Formula Challenge Japan 第8戦 決勝 21Laps
9:20~ 9:50 Formula NIPPON フリー走行 (10:00~10:15 サーキットサファリ)
10:40~ CIVIC インター第4戦 決勝 15Laps
11:30~12:10 ピットウォーク
12:45~ Formula 3 第8戦 決勝 21Laps
13:45~ Formula NIPPON 第4戦 コースイン/スタート進行
14:30~ Formula NIPPON 第4戦 決勝 55Laps
16:10~ Formula NIPPON 第4戦 暫定表彰式

※時間/イベント内容は進行の都合により変更する場合があります。

Formula NIPPON NEWS 2009.06.19
全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
第4戦・富士 ラウンド・プレビュー

2009年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第4戦 富士スピードウェイ

■イベント情報

SUPER タイヤ転がし GP 日本一決定戦

5人チームで、F1マシン用のタイヤを人力で転がしてそのタイムを競います。レース好きファンやメディアからの参加も予定されています。

6月28日(日) 予選(8:30~、カートコース)、決勝レース(11:30~、レーシングコース)

パドック模型教室

パドックの特別室で実施する模型(プラモデル)製作教室です。参加者は小学3年生から中学3年生で、プロモデラーが指導します。教材は往年の名車、AE86です。

6月28日(日) 10:00~12:00 パドックの特別室

サーキット体験走行

フォーミュラ・ニッポン決勝レース終了後、レーシングコースをご自身の車で走行できます。イベント広場駐車券(体験走行券付)をご購入のお客様先着150台の限定イベントです。

トヨタ ドライバーコミュニケーション無料体験会

モビリティ。モビリティ専属インストラクターによる同乗走行と低ミュー路の体験走行ができます。講習専用車両はマークX、参加費は無料。普通運転免許が必要です。

6月28日(日) 10:00~12:00 13:00~16:00、トヨタ交通安全センター

※詳細は、富士スピードウェイ オフィシャルサイト (www.fsw.tv) をご覧ください。

■テレビ放映スケジュール

1. 地上波 テレビ東京系

「激走!GT」第4戦富士・決勝レポート

7月5日(日) 17:30~18:00

2. CS J SPORTS

「フォーミュラ・ニッポン2009 第4戦 決勝 富士スピードウェイ」

6月28日(日) 22:00~24:30 (初回放送/J sports 1)

6月29日(月) 23:45~26:15 (再放送/J sports 1)

7月11日(木) 10:00~12:30 (再放送/ J sports ESPN)

◎フォーミュラ・ニッポン2009 前半戦ダイジェスト

7月5日(日) 7:40~8:00 (J sports 1) 以後、再放送あり

※放送局・放送時間は変更になる場合があります。

■チケット情報

下記の富士スピードウェイ公式ウェブサイト、インフォメーションをご参照ください。

◎富士スピードウェイ オフィシャルサイト <http://www.fsw.tv>

◎富士スピードウェイ インフォメーションダイヤル 本社・コース: 0550-78-1234/東京営業所: 03-3556-8515